



2020年4月14日

各位

会社名 バリュエンスホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 寄本 晋輔  
 (コード番号：9270 東証マザーズ)  
 問合せ先 I R 室 長 岡村 太郎  
 (TEL. 03-4580-9983)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向及び新型コロナウイルスの感染拡大の影響を踏まえ、2019年10月15日に公表の2020年8月期(2019年9月1日～2020年8月31日)の業績予想を一旦未定とすることといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績予想の修正(2019年9月1日～2020年8月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	43,700	2,650	2,600	1,650	129.65
今回修正予想(B)	未定	未定	未定	未定	未定
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(参考)前期連結実績 (2019年8月期)	37,799	2,240	2,262	1,458	119.67

#### 2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間においては、金相場の高騰に伴う金の買取・販売増加による業績寄与があったものの、全体的には仕入及び売上が消費増税や相次ぐ大型台風直撃の影響を大きく受けました。第1四半期においては自社オークションを介さない業者への卸販売を加速することで、通期業績予想に対する進捗率を確保することができました。第2四半期においては、在庫商品を最適な販路、最適なタイミングで販売することを優先し販売促進を行わなかったことや、2020年2月に予定していた香港オークションが香港で発生した大規模なデモの影響で3月に延期になったことにより大変厳しい結果となりました。

さらに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出自粛等により、集客・仕入の減少の影響が出ており、直近では3月に延期していた香港オークションが第4四半期以降に再延期、骨董品等のTHE EIGHT AUCTIONの3月・4月大会が中止、5月開催可否についても不明瞭と、影響が拡大しております。国内のブランド品等のオークションにおいて、オンラインプラットフォーム化スケジュールを前倒し、4月以降出品ジャンル全商品について下見も含め完全オンラインで実施するなど現在の厳しい環境への対応に努めているものの、今後の動向によっては、仕入の更なる減少、インバウンド等小売市場の冷え込みに伴うオークション販売の不振などの影響が発生する恐れがあります。現時点においてその影響額の正確な把握は困難であるため、2019年10月15日に公表した数値を一旦取り下げ未定とさせていただき、合理的な業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

以上